

# 2020年12月期 第1四半期決算 補足資料



代表取締役社長 橋口 誠

常務取締役 菅谷 俊彦

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

新型コロナウイルス関連の対応

5

参考資料

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

新型コロナウイルス関連の対応

5

参考資料

## 連結業績

売上高	:	9,141	百万円	前年同期比:	102.9%
営業利益	:	191	百万円	前年同期比:	167.0%
経常利益	:	352	百万円	前年同期比:	275.0%
最終利益	:	260	百万円	前年同期比:	275.1%

## エージェンシー事業

大手顧客向け事業は一部好調業種の需要取り込み、新型コロナウイルスの影響限定的  
SMB向け事業は新型コロナウイルスの影響が大きく計画通りに進まず

## メディア・アドテク事業

ネット利用時間が増加し取引先メディアのアクセス数が増加した影響で売上が伸長

## 通期に対する進捗

ファンド収益により経常利益・最終利益は通期業績予想を超える  
今後の新型コロナウイルスによる業績への影響は見通し不透明

## 新型コロナウイルス関連

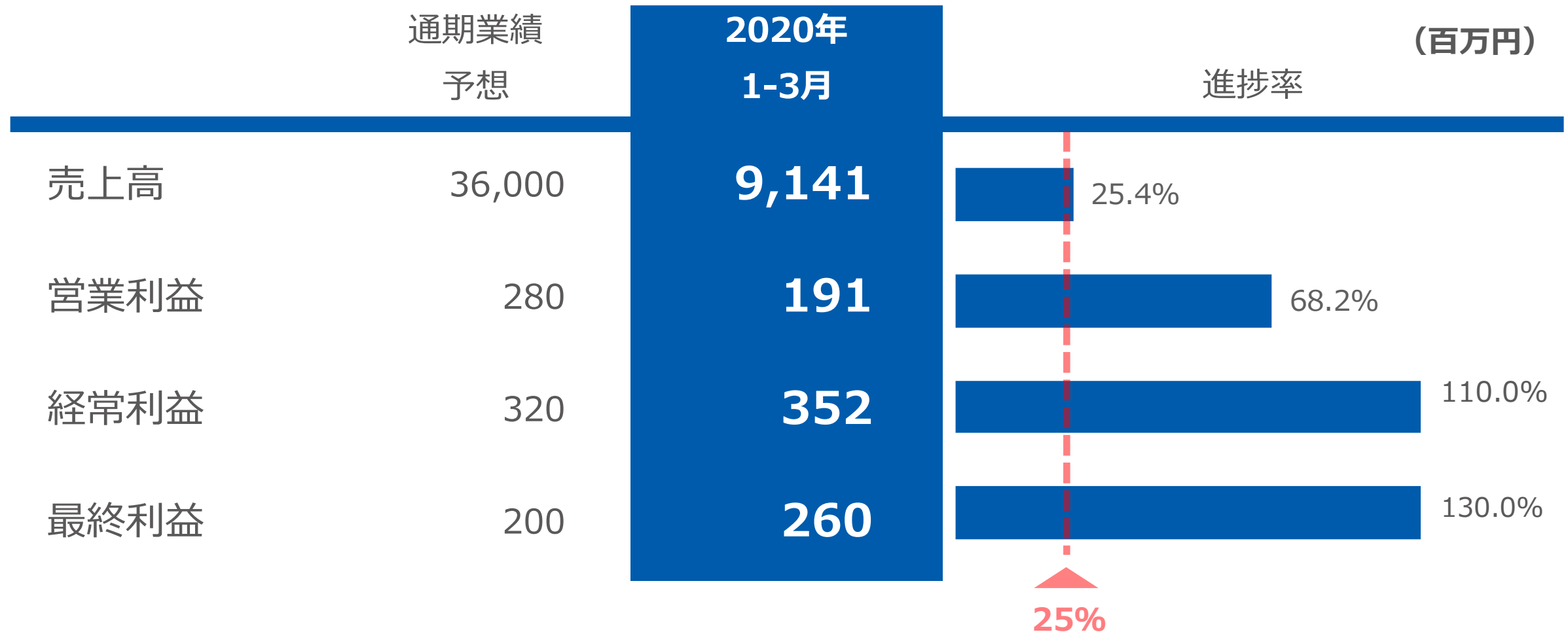
全社員が在宅勤務の体制に。オンラインでの採用選考や入社式、600名規模の会議を実施  
飲食店向け集客支援サービスの無料提供行う

第1四半期においては新型コロナウイルスの影響は限定的。経常利益・最終利益大幅増

	2019年 1-3月	2020年 1-3月	(百万円) 前年比
売上高	8,886	<b>9,141</b>	102.9%
営業利益	114	<b>191</b>	167.0%
経常利益	128	<b>352</b>	275.0%
最終利益	94	<b>260</b>	275.1%

経常利益・最終利益は通期業績予想を超える

業績予想は新型コロナウイルスの影響が見通し不透明のため、現時点では据え置き



1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

新型コロナウイルス関連の対応

5

参考資料

営業外収益にファンド収益1.4億円を計上

(百万円)

	2019年 1-3月	2020年 1-3月	前年比
売上高	8,886	9,141	102.9%
売上原価	7,348	7,571	103.0%
売上総利益	1,538	1,570	102.1%
（売上総利益率）	17.3%	17.2%	▲ 0.1Pt
販売費及び一般管理費	1,423	1,378	96.8%
（販管費率）	16.0%	15.1%	▲ 0.9Pt
営業利益	114	191	167.0%
（営業利益率）	1.3%	2.1%	0.8Pt
経常利益	128	352	275.0%
当期純利益	94	260	275.1%



(百万円)

	2019年 12月末	2020年 3月末	前期末比
流動資産	8,860	9,540	107.6%
現金及び現金同等物	4,050	4,401	108.7%
固定資産	2,420	2,071	85.6%
資産合計	11,280	11,612	102.9%
流動負債	5,414	5,710	105.4%
固定負債	677	675	99.8%
負債合計	6,092	6,385	104.8%
純資産	5,188	5,226	100.7%
(純資産比率)	46.0%	45.0%	▲ 1.0Pt

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

新型コロナウイルス関連の対応

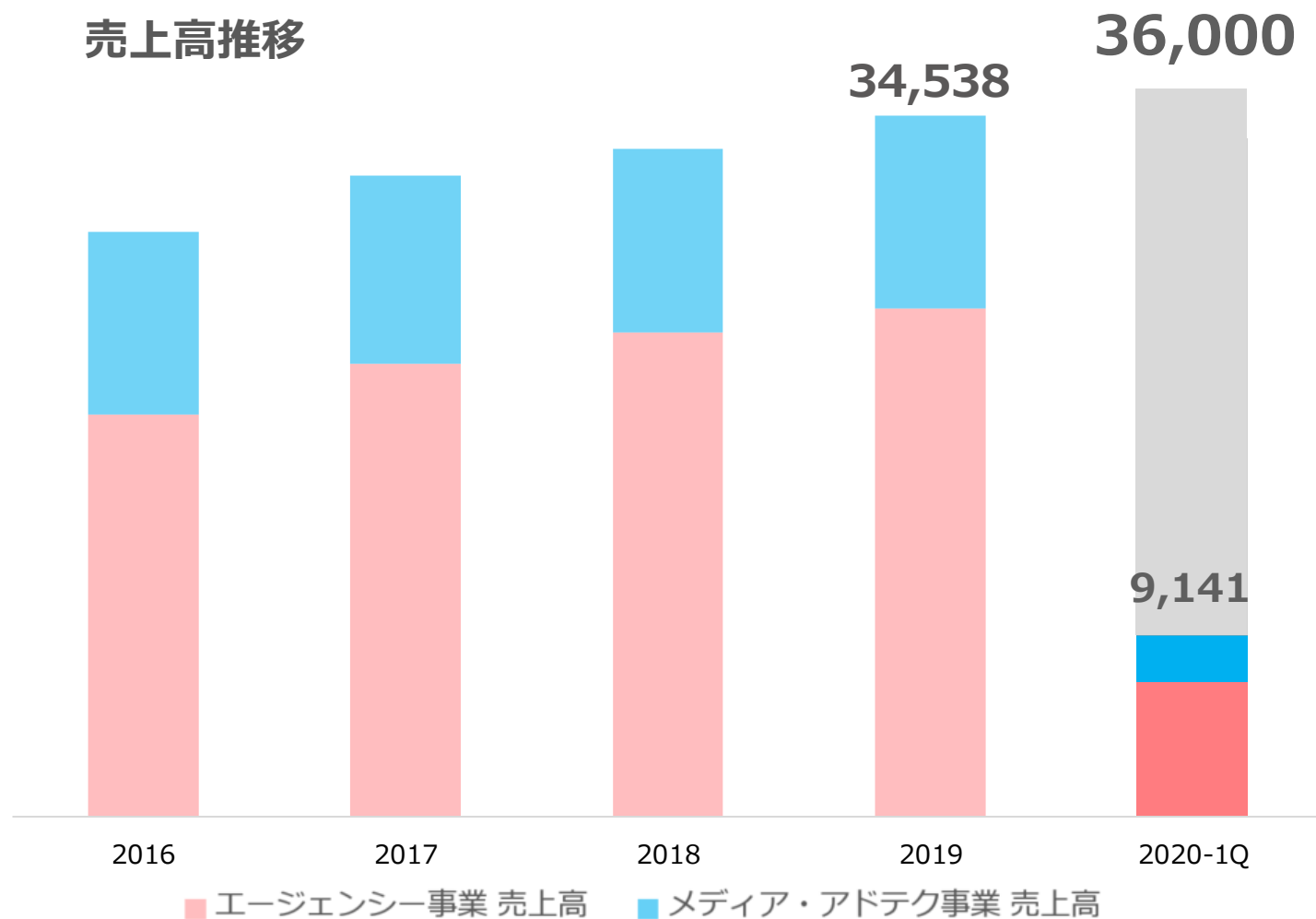
5

参考資料

前年同期をやや上回る

(百万円)

## 売上高推移



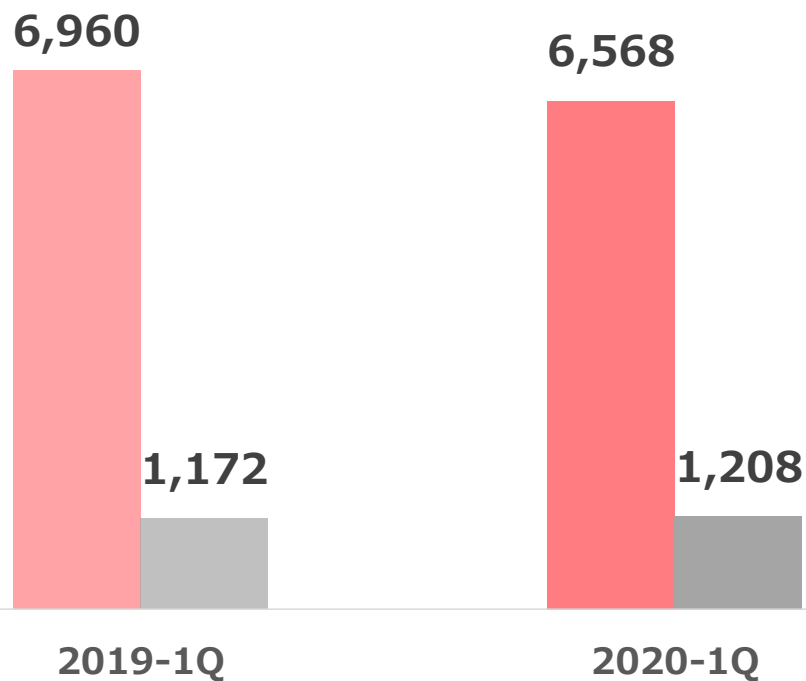
前年同期比売上高(1Q) **102.9%**  
業績予想進捗 **25.4%**

エージェンシー事業：粗利は前年同期を上回る。大手顧客向けは好調な業種が新型コロナウイルスの影響カバー

メディア・アドテク事業：売上高・粗利ともに前年同期超え。自社アドネットワークAkaNeの配信量が増加

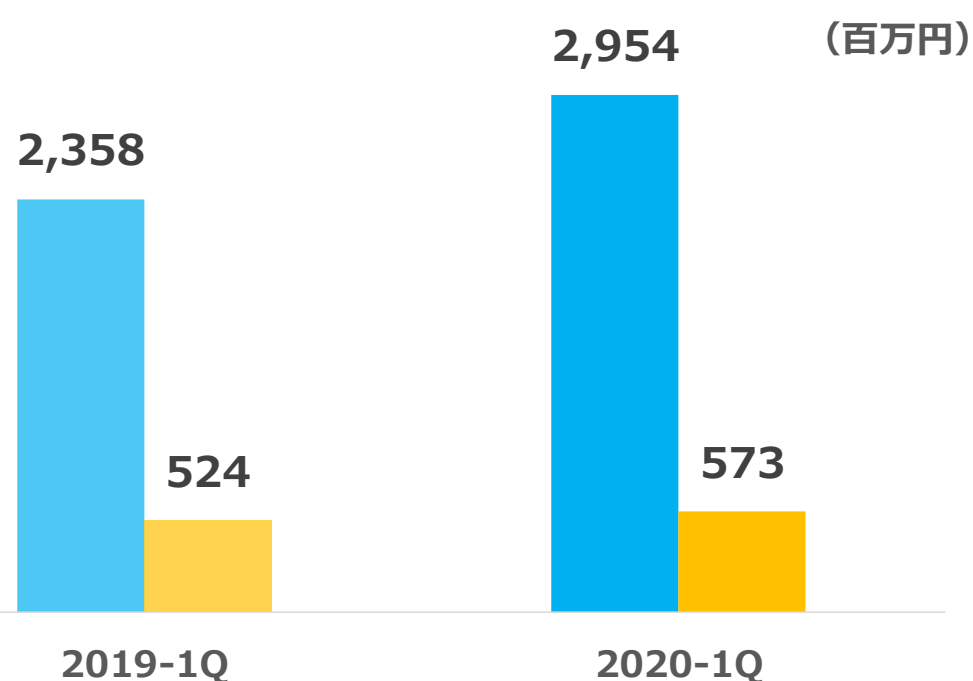
### エージェンシー事業

前年同期比売上高(1Q)	<b>94.4%</b>
前年同期比粗利(1Q)	<b>103.1%</b>



### メディア・アドテク事業

前年同期比売上高(1Q)	<b>125.3%</b>
前年同期比粗利(1Q)	<b>109.4%</b>



※今期補足資料より、本ページにおける売上総利益の計算を「売上高－仕入高」に変更し「粗利」と表記しております。

1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

新型コロナウイルス関連の対応

5

参考資料

全社員・全エリアを対象に在宅勤務を導入。感染拡大防止に向けた取り組みを行う

東日本大震災後、在宅勤務訓練を毎年実施し  
在宅で業務が行える環境を整備。  
新型コロナウイルス拡大に伴う  
在宅勤務体制シフトもスムーズに行い、  
感染拡大防止に取り組む

2020年 1月27日(月)

新型コロナウイルス拡大に備え在宅勤務開始

- ・ オンライン入社式
- ・ オンライン採用選考
- ・ 600名規模が参加するオンライン会議実施
- ・ オンラインを活用しての営業活動へ

アドテク事業を担うGMOアドマーケティングがフリーWi-Fi自動接続アプリ・タウンWiFi by GMOと連携し、飲食店への集客支援サービスを無料提供

新型コロナウイルス拡大により  
飲食店店舗の収益減少

飲食店が新たにデリバリーやテイクアウト  
サービス開始するも集客に課題

タウンWiFiのプッシュ通知を使ってユーザーに  
情報を通知し購買行動を促進する  
集客支援サービスを提供



商圈にいるユーザーを検知 → 店舗情報をプッシュで通知 → 店舗情報の詳細ページへ



デリバリー・テイクアウト圏内にいる  
ユーザーにプッシュ通知で  
デリバリー・テイクアウト情報を  
無料でお知らせいたします。

※本サービスの申し込みは5月8日(金)で終了しております。

## 本資料取扱い上のご注意

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2020年5月11日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料に引用しております各社商標、著作物等知的財産権、並びに肖像権その他一切の権利は、当該知的財産権を有する各権利者並びにその権利の主体に帰属します。



1

結論と要約

2

決算概要

3

事業概況

4

新型コロナウイルス関連の対応

5

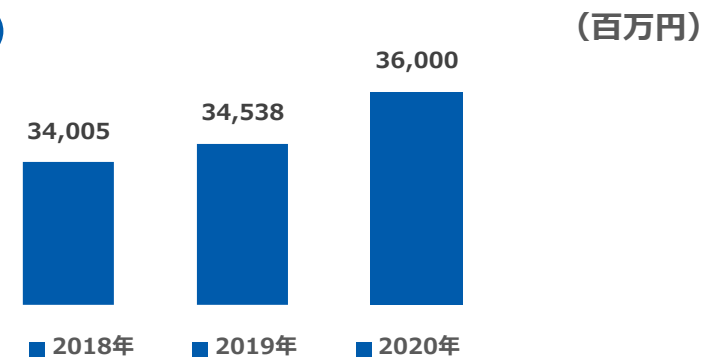
参考資料

	2018年 12月末	2019年 12月末	2020年 予想
売上高	34,005	34,538	36,000
経常利益	561	505	320
当期純利益	235	240	200
純資産額	5,103	5,189	-
総資産額	11,106	11,281	-
自己資本比率(%)	43.8%	43.8%	-
ROE (%)	4.9%	4.9%	-
EPS (円)	14.35	14.92	-
PER (倍)	24.60	26.07	-
期末従業員数	576	570	-

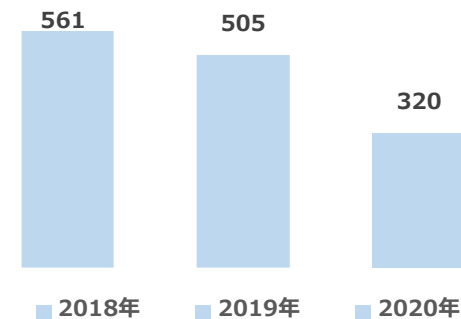
(注) 1 期末従業員数は、各期末時点の正社員のみ数

2 ROE・EPS・PERは2019年12月末の終値を基準として計算

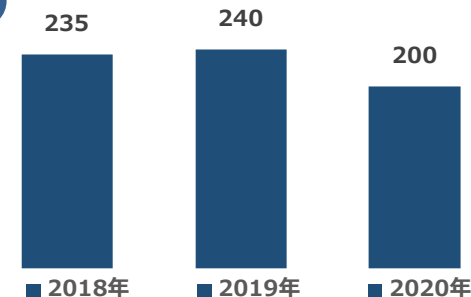
## 売上高



## 経常利益



## 当期純利益



※2020年12月期は移転投資の影響により経常利益・最終利益が前年実績を下回る予想